

宇宙探検隊の大冒険 in 星岡

平成 28 年 12 月 16 日
松山認定こども園 星岡
担 当：木村 裕也

～大宇宙の神秘を求めて～

「宇宙探検隊の大冒険～大宇宙の神秘を求めて～」と題し、昨日宇宙についてのイベントを行いました。1部ではアトム宇宙探検隊のオープニング、年長児が JAXA 宇宙教育センターとの連携授業、そして、愛媛大学 宇宙進化研究センター 栗木教授による特別講演を行いました。2部では宇宙についての講演会が実施されました。その様子をご覧ください。

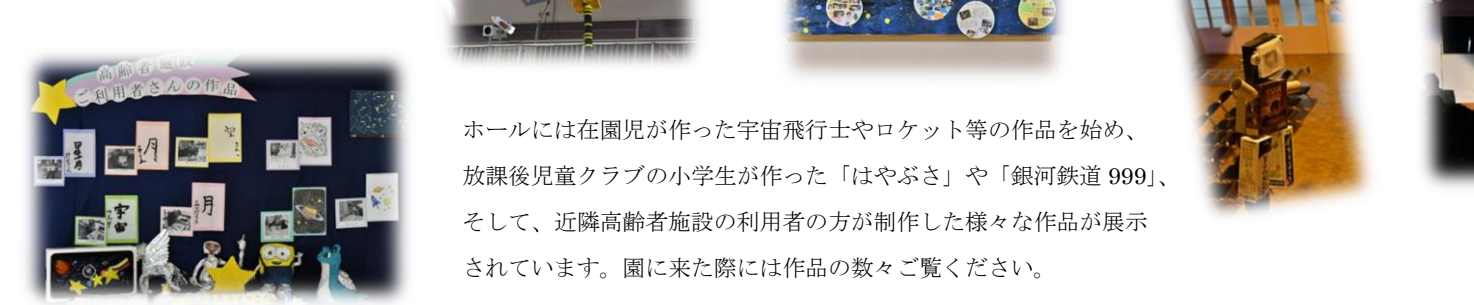
観望会や様々な体験を通して「水・金・地・火・木……」と惑星の並び順や惑星のことを少しずつ理解しているこども達。そこで園のホールに宇宙空間を作りました。これを通して、こども達には惑星の大きさの違いに気づいてもらいたいと思っています。他にも高齢者施設の利用者の方の作品も展示しています。園に来られた際にご覧ください。

オープニング



JAXA 宇宙教育センター、松山市役所、東亜天文学会、中国と様々な方面からのゲストがいる中、堂々とオープニングを飾ってくれた“アトム宇宙探検隊”。テーマソング♪鉄腕アトムの歌を披露してくれました。ファンファンデイを経験し、さらに成長した年長組。前日に子ども達と一度、打ち合わせをするだけで、立派に登壇してくれます。本当に頼りになる年長児さんです。

常設展示

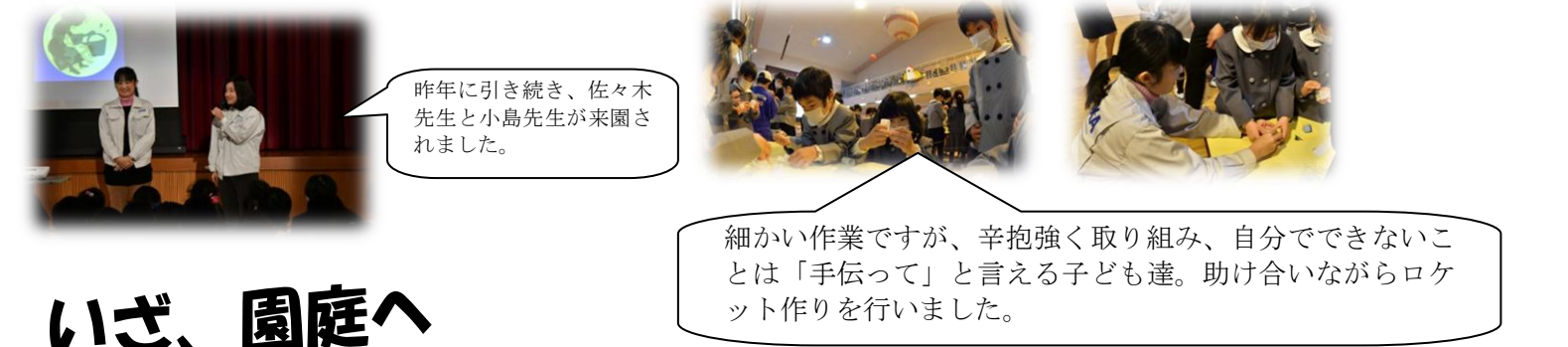


ホールには在園児が作った宇宙飛行士やロケット等の作品を始め、放課後児童クラブの小学生が作った「はやぶさ」や「銀河鉄道 999」、そして、近隣高齢者施設の利用者の方が制作した様々な作品が展示されています。園に来た際には作品の数々ご覧ください。

JAXA連携授業

ロケットが宇宙へ飛んで行くのは知っているけれど…「ロケットってどうやって飛ぶの？」と疑問を抱いた子どもたち。そんな不思議を解決するために、今回はフィルムケースを使用した「フィルムケースロケット実験」を行いました。

ロケット作り、園庭でのロケット飛ばし実験。最後には実験の振り返り、そして記念撮影を行いました。



いざ、園庭へ



ロケットを飛ばす発射台も自分達で考えたり、iPad で調べたりして作りました。説明を聞いても、どうやってロケットが飛ぶのか理解できていない子どもたち、周りにいる先生たちの「早く逃げてー！」の声を聞いて慌てて逃げ出します……しばらくすると「ポンっ」という音と共に打ち上がりました。何回か繰り返すと「10、9、8、7、6…」とカウントダウンが始まりました。そして、「ゼロー！」……「あれ？」このロケットにカウントダウンは通用しなかったようです。続いて、水ではなく、「ぬるま湯」を入れてのロケット飛ばし。もう段取りは分かっています。先程と同じように発砲剤を入れて、お湯を入れて、発射台にセット、逃げろーすると、逃げている途中に「ポンっ」。振り返りの時に、どうしてか子どもたちに尋ねると、温度の違いで、飛ぶ時間が違うことにしっかりと気がついていました。」

宇宙を探検しよう 愛媛大学宇宙進化研究センター 栗木先生による講演会



第二部 特別講演会



第二部では、国立天文台の山岡先生、コミュニティセンターの近藤さんより、天文学最前線のお話や、星空のお話をして頂きました。寒い中、ご来園頂いた保護者の皆様、ありがとうございました。